

平成 21 年第 2 回（3 月）出雲崎町議会定例会

～ 会期日程 ～

【会期 11 日間】

期 日	曜日	時 間	会 議 内 容
3 月 9 日	月	9 : 30	本会議 第 1 日目（招集日）
10 日	火		休会（議案調査）
11 日	水	9 : 30	予算審査特別委員会
12 日	木	9 : 30	予算審査特別委員会（予備日）
13 日	金	9 : 30	本会議 第 2 日目（一般質問）
14 日	土		休 会
15 日	日		休 会
16 日	月		休会（議案調査）
17 日	火	9 : 30	社会産業常任委員会
		13 : 30	総務文教常任委員会
18 日	水		休会（議案調査）
19 日	木	9 : 30	本会議 第 3 日目（最終日）

～ 議決の内容 ～

◎町長提出議案

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第4号	平成20年度出雲崎町一般会計補正予算(第8号)について	21.3.9	原案可決
議案第5号	平成20年度出雲崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について	21.3.9	原案可決
議案第6号	平成20年度出雲崎町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について	21.3.9	原案可決
議案第7号	平成20年度出雲崎町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	21.3.9	原案可決
議案第8号	平成20年度出雲崎町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)について	21.3.9	原案可決
議案第9号	平成20年度出雲崎町特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第2号)について	21.3.9	原案可決
議案第10号	平成20年度出雲崎町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について	21.3.9	原案可決
議案第11号	平成20年度出雲崎町下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	21.3.9	原案可決
議案第12号	平成20年度出雲崎町住宅用地造成事業特別会計補正予算(第2号)について	21.3.9	原案可決
議案第13号	出雲崎町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例制定について	21.3.9	原案可決
議案第14号	出雲崎町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例制定について	21.3.19	原案可決
議案第15号	出雲崎町特別職の職員で非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	21.3.19	原案可決
議案第16号	出雲崎町手数料徴収条例の一部を改正する条例制定について	21.3.19	原案可決
議案第17号	出雲崎町奨学金貸与基金の設置、管理及び運営に関する条例の一部を改正する条例制定について	21.3.19	原案可決
議案第18号	出雲崎町子育て支援に関する条例の一部を改正する条例制定について	21.3.19	原案可決
議案第19号	出雲崎町「子は宝」支援金支給に関する条例を廃止する条例制定について	21.3.19	原案可決

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第20号	出雲崎町介護保険条例の一部を改正する条例制定について	21.3.19	原案可決
議案第21号	出雲崎町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について	21.3.19	原案可決
議案第22号	出雲崎町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定について	21.3.19	原案可決
議案第23号	指定管理者の指定について	21.3.19	原案可決
議案第24号	指定管理者の指定について	21.3.19	原案可決
議案第25号	指定管理者の指定について	21.3.19	原案可決
議案第26号	指定管理者の指定について	21.3.19	原案可決
議案第27号	指定管理者の指定について	21.3.19	原案可決
議案第28号	指定管理者の指定について	21.3.19	原案可決
議案第29号	平成21年度出雲崎町一般会計予算について	21.3.19	原案可決
議案第30号	平成21年度出雲崎町国民健康保険事業特別会計予算について	21.3.19	原案可決
議案第31号	平成21年度出雲崎町老人保健特別会計予算について	21.3.19	原案可決
議案第32号	平成21年度出雲崎町介護保険事業特別会計予算について	21.3.19	原案可決
議案第33号	平成21年度出雲崎町後期高齢者医療特別会計予算について	21.3.19	原案可決
議案第34号	平成21年度出雲崎町簡易水道事業特別会計予算について	21.3.19	原案可決
議案第35号	平成21年度出雲崎町特定地域生活排水処理事業特別会計予算について	21.3.19	原案可決
議案第36号	平成21年度出雲崎町農業集落排水事業特別会計予算について	21.3.19	原案可決
議案第37号	平成21年度出雲崎町下水道事業特別会計予算について	21.3.19	原案可決
議案第38号	平成21年度出雲崎町住宅用地造成事業特別会計予算について	21.3.19	原案可決

◎議員提出議案

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
発議第1号	金融危機に端を発する大量解雇・雇い止めから雇用と暮らしをまもる緊急対策の強化を国に求める意見書提出を求める意見書について	21.3.19	原案可決
発議第2号	C型肝炎被害者の救済に関する意見書について	21.3.19	原案可決



◎請願及び陳情



議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
請願第1号	平成21年度税制「改正」関連法案において、消費税の税率引き上げをおこなわないことをもとめる請願書について	21.3.19	不採択
請願第2号	金融危機に端を発する大量解雇・雇い止めから雇用と暮らしをまもる緊急対策の強化を国に求める意見書提出を求める請願について	21.3.19	採択
陳情第1号	C型肝炎被害者救済の意見書採択に関する陳情について	21.3.19	採択

一 般 質 問

平成 21 年 3 月 13 日（金）午前 9 時 30 分開議

順	質 問 者	質 問 事 項 及 び 趣 旨
1	 <p data-bbox="293 929 521 1010">宮下孝幸 議員 (一問一答)</p>	<p data-bbox="571 450 1428 1106">○ 尼瀬・諏訪本町地内の駐車場整備について 当町に甚大な被害をもたらした中越沖地震。 その災害復興を祈願する事業として、町は昨年、三度に渡る大イベントを挙行政たしました。 その集客数は、延べ 52,000 人を数え、およそ人口の 10 倍にもものぼります。もちろん、集まる車輛の数も半端ではなく、町道から天領の里前の国道への乗入れる道路と、私有地との間の空地スペースにも、満杯の車輛が駐車されています。空地は、国有地と神社地が存在する箇所ですが、その利用頻度の増大から、尼瀬三区・諏訪本町の二つの町内から、確固たる駐車スペースとして、舗装工事の陳情が出售されています。来年度も大イベントの計画ありとの事、観光メッカインフラ整備の観点から、早急に舗装工事の計画を立てるべきと考えますが、当局の見解を伺います。</p>
2	 <p data-bbox="272 1684 501 1765">南波榮一 議員 (一問一答)</p>	<p data-bbox="571 1205 1428 1816">○ 心豊かに安心して暮らせる「まち」に ① 甚大な地震被害を受けたが、町あげての復旧・復興への取組で、概ね元の生活に戻りましたが、更なる支援が必要である。 ② 平成 21 年度予算（案）が提出された。100 年に 1 度の経済不況下で、経済、景気、雇用など生活支援が重要である。各部問に亘って配慮されており、新規事業も 3 割位取組まれ、期待できる。継続、拡大事業は 7 割位占めているが、復興イベントのウェートが高く、伝統行事へのしわ寄せがあるのではないか。商工業者への支援策の拡大ができないか。安心して暮らせる「まち」づくりを更に進めるための骨格作り着手しては、そのためのチームまたは、委員会が必要だと考える。</p>

<p>3</p>	 <p>山崎信義 議員 (一問一答)</p>	<p>○ 海岸地域の再生</p> <p>この地域の現状をどのように考え、課題は何か。 第4次町総合計画もあと2年となり、その中での地域再生について伺います。</p> <p>① 水産業の基盤整備と資源管理</p> <p>② 妻入りの修景整備促進対策とまちなか再生</p>
<p>4</p>	 <p>中野勝正 議員 (一問一答)</p>	<p>○ 支援制度について</p> <p>平成の大合併が進み、合併した市町村の中でも、中心部と末端部とのひずみが起きている。昨年9月総務省が、合併した市町村の中で集落においては、限界集落になっている地域に行政とパイプ役になって地域をもり立ててくれる人に、行政が委託した場合、特別交付金を支給する。</p> <p>① この制度は、出雲崎町に当てはまるか。</p> <p>② 町として、この制度についての考え方について。</p> <p>○ 小・中学校教育について</p> <p>東京都品川区は、国から教育特区に認定されて、横浜市や本県三条市は、国からの特区を受けず、小中一貫校にし、きめ細かい教育を推し進めている。</p> <p>当町の場合は、生徒数が年々減少している。</p> <p>① 町や、教育委員会、教育長の考え方をお聞きする。</p>

<p>5</p>	 <p>田中政孝 議員 (一括質問)</p>	<p>保健福祉センターの利用者数の減少について質問します。</p> <p>この施設は平成9年に完成し、憩いの場として町民一同期待のなかでオープンしました。</p> <p>目的の一つとして、くつろぎの場であり、友だち同士人と人のふれあいを大切にしたい、それにより健康増進にもつながり健康で、すこやかに幸福な人生をおくれることが出来るという期待を持った施設でありました。しかし、利用者数が平成10年をピークにほぼ右肩下がりであり、この状態を改善するつもりがありますか。来場者数にかかわらず、固定経費がかかります。その中でお風呂に関わる経費割合はどの位か伺います。</p> <p>送迎バスも用意してあり多くの町民がご利用いただけるような努力を望むものですが、町長のご所見を伺います。</p>
<p>6</p>	 <p>田辺雅巳 議員 (一括質問)</p>	<p>○ 「子は宝」支援事業の22年度から廃止について</p> <p>今年2月21日全員協議会において、町長行政報告された際、「子は宝」支援事業の22年度からの廃止について語られました。「子は宝」支援事業を残して欲しいと質問しましたが、町長は、「会合や窓口での話で「すごく良い制度、制度、これはありがたい」と喜んでいただいている。これは良かったのか」と答えました。私は、支給対象がなくなっても子を産みたいご両親がいる限り「子は宝」支援事業は存続すべきと考えます。住民の方々の気持ちに答えることはできないものでしょうか。答弁をお願いします。</p>

<p>7</p>	 <p>田中元 議員 (一問一答)</p>	<p>○ 活力ある産業のまちづくりについて</p> <p>① 大門地内 JA 跡地を取得し、駅前地域の実情に合わせた開発をと述べられておられますが、具体的な考え方を伺います。</p> <p>② 第一次産業である農業、漁業酪農、林業に魅力がなければ、活力ある産業につながらないと思います。そのためには多目的な施設をつくり、地産地消を進め地元の商品を直売することが第一だと思いますがいかがですか。</p> <p>③ 鮮魚を加工することにより新しい産業を起し、就業者の増加をはかる必要があると考えますがお答えをいただきます。</p>
<p>8</p>	 <p>小林泰三 議員 (一括質問)</p>	<p>今年新潟市に大きな野球場が完成し、プロ野球の公式戦が予定されています。秋には国体が県内各地で開催されます。例年になく新潟県内はスポーツに接する機会が多くなります。野球ファンなら楽しみにしている、阪神タイガースファンのジェット風船による応援は有名です。ゴム風船のかわりに出雲崎町でつくられている風船をスポーツイベントにジェット風船のように使ってもらえないかと思います。特にサッカーアルビレックスのホームゲームの時、東北電力ビックスワンスタジアムで応援の時に使用してもらおうと、素晴らしいと思うのですが、町や観光協会などからぜひ関係方面に働きかけてもらいたいと思うのですが、いかがでしょうか。</p>